福岡和白病院臨床工学科で腎障害に対して CHDF を受けられた患者様へ

当院臨床工学科では下記の臨床研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先にお問い合わせください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはございませんのでご安心ください。またご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。
また、この研究は当院の臨床研究審査委員会の審査を受け、病院長の許可を受けて実施しています。

研究課題名	同一メーカーCTA 膜ヘモフィルター新旧（UT-21 及び AUT-21）におけるライフタイム及び TMA の比較検討
当院の研究責任者（所属）	臨床工学科　加藤　佑
本研究の目的	持続的血液濾過透析（CHDF）に使用する同一メーカーの CTA 膜ヘモフィルターについて旧製品 UT-21 と新製品 AUT-21 の実臨床における使用状況を後方視的に比較し、フィルターライフタイムおよび膜間圧較差（TMP）の推移を評価する。これにより、製品変更後の AUT-21 の臨床使用上の特徴を明らかにすることを目的とする。
調査データ該当期間	調査対象期間：2023 年 4 月～2026 年 9 月
研究方法	●調査の対象となる患者様● 上記期間に CHDF を実施した患者様
	●使用するカルテ情報● 無し
	●試料や情報の管理● 以下の情報を、診療録および CHDF 管理記録等から取得します。 ・患者背景：年齢、性別、原疾患・CHDF 導入理由等、取得可能な臨床　　背景 ・CHDF 条件：使用フィルター、血液流量（QB）、透析液流量（QD）、濾過流量（QF）等 ・抗凝固療法：抗凝固薬の種類および取得可能な投与条件 ・検査所見：血小板数等、取得可能な項目 ・フィルター使用状況：使用開始・終了日時、ライフタイム、交換理由 ・TMP：使用開始時、使用終了時、および取得可能な範囲の経時的な TMP 推移

研究組織 ※多施設共同研究の場合必要 ※当院のみで実施する研究の場合は不要の為、この欄は削除して下さい。	この研究は、多機関との共同研究で行われます。研究で得られた情報は、共同研究機関の研究責任者等で利用されることがあります。 ●研究代表者（研究の全体の責任者）● 無し ●その他の共同研究機関等● 無し
個人情報の取り扱い	研究に利用する試料や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。当院の研究責任者は、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける情報も含めて、責任をもって適切に管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報が公表されることは一切ありません。 研究に使用する情報は、個人が直接特定されないように管理します。研究結果を学会等で発表する場合も、患者さん個人が特定される情報を公表することはありません。研究に関する資料およびデータは、院内規程および研究計画書に従い適切に保管・廃棄します。
本研究の資金源・ 利益相反❁について ❁外部との経済的な利益関係等によって、研究データの改ざん、特定企業の優遇など研究が公正かつ適切に行われていないと第三者から懸念されかねない事態のこと。	本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合せ先	福岡和白病院　臨床工学科 電話：092-608-0001（代表） 研究責任者：加藤　佑